エンジンミキサー　OKZ-100Y取扱説明書

信頼と安心のブランド OKASAN

ご使用の前に・・・・・
よく読んで予測される事故を回避して、正しく安全にご使用ください。

危険

生命に関わる重大な事故の原因となります。
- ●セメント系材料の混練用の撹拌機以外の用途に使用しないでください。
- ●分解・改造は誤動作・破損の原因になりますので行わないでください。
- ●可燃物や可燃性ガスなどの近くで使用しないでください。
- ●燃料はエンジンを止めてから補給してください。
- ●排気ガス出口付近には、燃えやすい物は近付けないでください。
- ●室内やトンネル内など、換気の悪い場所では使用しないでください。
- ●付属のエンジン取扱説明書をよく読んで、ご理解の上ご使用ください。

警告

重大な事故の原因になります。
- ●エンジンの周りは火気厳禁です。
- ●運転中は回転体や可動部に触れないでください。触れる場合は、必ずエンジンを停止してから行ってください。
- ●エンジンなどは運転中・運転直後かなり高温になりますので、触らないでください。
- ●安全のためカバーやミキサーフタなどは、必ず取り付けた状態で運転してください。
- ●RING羽根は羽根の摩耗が進むと羽根やRING部が鋭利になります。素手で触れないように注意してください。

注意

ケガや本体破損、物品破損の原因となります。
- ●運転前には、プーリーやベルトの張力、ボルトの締め付けなどに異常がないか確認してください。
- ●エンジンなどの駆動部やバッテリーに水がかからないようにしてください。
- ●移動の際はハンドルを持って移動してください。

≪ご注意ください≫

羽根の摩耗が進むと、羽根やRING部分が鋭利になります。
手で触れる場合はご注意ください。

仕様

型式		OKZ-100Y
ミキサー部容量		175ℓ
推奨混練量		50～100ℓ
羽根		OKASANRING4枚羽根　特許第4981003号
回転数		480rpm～940rpm　アクセルレバーにて調整
動力		空冷4サイクル立型単気筒OHV式ガソリンエンジン 富士重工業㈱製　型式EH17-2BS
連続定格出力		2.9kW(4.0ps)／1800rpm
最大出力		4.4kW(6.0ps)／2000rpm
使用燃料		自動車用無鉛ガソリン
燃料タンク容量		3.6ℓ
重量		235kg
寸法	巾	830mm
	奥行	1640mm
	高さ	915mm

・付属品　　吐出ホースアタッチメント
・オプション　1袋練アタッチメント

メンテナンスについて

① 作業終了後・・・・
機械に付着したセメント材料を取り除いてください。
洗い水をミキサー内に羽根がすべて隠れる程度に投入し回転させて下さい。
羽根と羽根軸の間に入り込んだセメント材を取り除くために、必ず毎作業終了時に行ってください。
水がセメント色に汚れないようになったら終了です。

② RING羽根の交換・・・・
RINGが摩耗してきたら交換時期です。摩耗しているところは鋭利になっていますので注意してください。

外す　羽根頂点のボルトを抜き、三角錐上部を外します。
横方向のボルトを緩めて羽根本体を引き抜きます。
固着している場合は、外れない場合があります。弊社にご相談ください。

取り付ける　羽根を羽根軸に差し込みます。横方向のボルトを締めて固定します。
三角錐上部を乗せ、上からボルトで固定します。
羽根軸にグリスを塗って作業すると、スムーズに出来ます。

③　ベルトの交換・・・・

エンジンとギヤボックス間にベルトA、ギヤボックスと羽根軸間にベルトBがあります。
エンジンベース側テンション調整ボルトAとギヤボックス側テンション調整ボルトBでベルトの交換、張りの調整を行います。

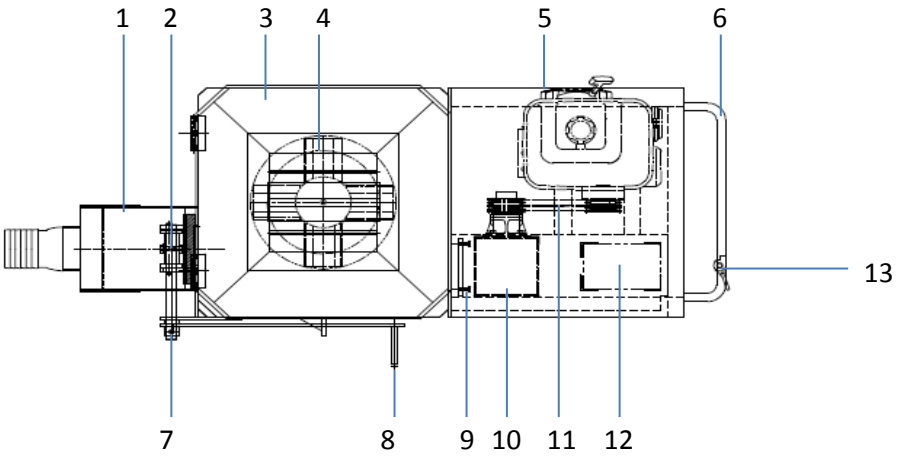
外す	エンジンベース側テンション調整ボルトAを動かし、ベルトAのテンションを緩めて外します。 その後、ギヤボックス側テンション調整ボルトBを動かし、ベルトBのテンションを緩めて外します。
取り付ける	羽根軸側プーリーとギヤボックス側プーリーBにベルトBを掛け、テンション調整ボルトBでベルトBの張りを調整します。ベルトBの取り付け終了後、ギヤボックス側プーリーAと遠心クラッチにベルトAを掛け、テンション調整ボルトAで張りを調整します。

④　吐出口パッキンの交換・・・・

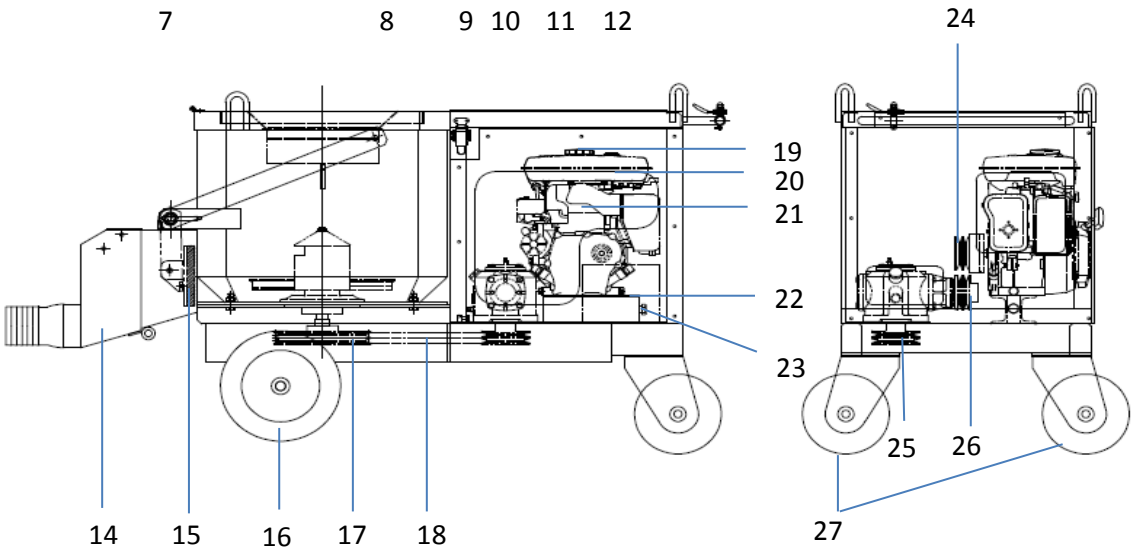
水漏れが起きてきたら交換の時期です。

外す	吐出口セットとハンドルを止めているピンを抜き、吐出口セットをミキサーから外してください。 パッキンは接着剤で接着されていますので、カッターナイフなどでそぎ落としてください。 手などを切らないように注意してください。
取り付ける	新しいパッキンを吐出口セットのフタ部中央に接着剤などで接着してください。 接着剤が乾いてから吐出口フタセットとハンドルをピンで固定してください。

各部名称



1 吐出シュート
2 吐出口セット
3 フタ
4 RING羽根
5 セル
6 移動用ハンドル
7 吐出口・ハンドル脱着ピン
8 吐出ハンドル
9 ベルトテンション調整ボルトB×2
10 ギヤボックス
11 ベルトA
12 バッテリー
13 アクセルレバー



14 吐出ホースアタッチメント　15 吐出口パッキン　16 前輪×2　17 羽根軸側プーリー　18 ベルトB　19 給油口　20 燃料タンク
21 エンジン　22 エンジンベース　23 ベルトテンション調整ボルトA　24遠心クラッチ　25 ギヤボックス側プーリーB
26 ギヤボックス側プーリーA　27 ブレーキ付自在車輪×2

■ご注意　エンジンの各部名称の詳細、点検の詳細などについては、別途付属のエンジン取扱説明書をよくご覧ください。

代理店

産業機材を開発する
岡三機工株式会社
本　　社　〒554-0012 大阪市此花区西九条2丁目8-14 ☎06(6464)0570 FAX.06(6462)0670
東京支店　〒210-0803 川崎市川崎区川中島2丁目6-3 ☎044(266)2771 FAX.044(266)2229
福岡支店　〒811-2312 福岡県糟屋郡粕屋町戸原106-7 ☎092(938)7222 FAX.092(938)7226
名古屋営業所　〒468-0015 名古屋市天白区原4丁目1509 ☎052(807)0570 FAX.052(807)0571
大阪工場　〒572-0824 寝屋川市豊島東3丁目30-15 ☎072(822)5276 FAX.072(822)5275
http://www.okasankikou.co.jp